



せきなん

令和8年度 8・9月号
令和8年8月27日発行
武蔵野市立関前南小学校
校長 曾我 泉



学校ホームページ
QRコード

「これまでのことをもとに」

校長 曾我 泉

2+3=5。1年生の1学期に学習する計算です。これが意外と奥が深いのです。

・二冊の本が本棚にありました。新しい本を三冊入れました。全部で五冊になりました。

・二人の人が低い鉄棒で遊んでいます。高い鉄棒で三人が遊んでいます。鉄棒で遊んでいる人は五人です。

場面や単位が変わっても計算をするときには単位を付けずに、「2+3=5」で表すことができます。場合によっては、計算の結果と本当に知りたいことが異なる場合があるので、「答え」には、単位を付ける場合が多いです。

0.2+0.3 も0.1のいくつ分で考えると0.1の「2個分」と0.1の「3個分」をたすので、2+3=5となります。ここでも「2+3=5」が登場します。この5は、0.1の五個分を表しているの、こたえは、0.5です。

2学期は、1学期の学習をもとに、ちょっとずつ発展し、新しい知識にまどめていくことが多くなります。よくわからないなというときは、簡単な場合やこれまでのことに置き換えて考えることを繰り返します。生活の場面でも同じようなことが言えそうです。学習も生活も振り返りながら、発展させていきます。

ひかり輝け この広場から

【吹奏楽クラブの活躍】

この夏休み中も吹奏楽クラブは練習に励みました。

○吹奏楽コンクールに出場 金賞受賞

8月3日に行われました東京都吹奏楽コンクール「小学生バンドフェスティバル部門」に出場し、金賞を受賞しました。

残念ながら都大会に進むことはできませんでした。

○夏祭りにて演奏披露

8月22日に行われました夏祭りにて日頃の成果を発表しました。多くの方のたくさんの拍手で盛り上げていただきました。

吹奏楽クラブは昭和63年(1988年)9月からはじめは6年生だけで活動をしていました。今は、4・5・6年生が朝練習と週2回の放課後練習に取り組んでいます。

この後も地域や、3月の関南コンサートで演奏を披露します。

[武蔵野市立関前南小学校ホームページ](#)

開かれた学校づくり協議会 ビオトープ改善活動報告

開かれた学校づくり協議会で話題になったビオトープの「かいぼり」を行いました。開かれた学校づくり協議会委員、PTA、お父さんの会の方などにご協力いただき、武蔵野自然塾の方からの御指導のもと活動しました。

水底の風で舞い込んだ砂や落ち葉を救い出す作業です。水分を含んだ泥をすくいあげ、ウッドデッキで水分を減らしてから、運びました。定期的にかいぼりすることで、ビオトープの環境がよい状態で保たれるそうです。



【開校 55周年】ビオトープ

ビオトープの完成は土俵よりも後です。30周年より後の平成16年(2004年)3月に完成しました。子供たちが地域の自然環境や生き物について学ぶための環境です。毎年春には2年生が、自然塾の方に教えていただきながら、ビオトープの周りの動植物の様子について学んでいます。

ビオトープの周りには、蝶やトンボが集まってきます。日頃は、武蔵野自然塾の方に定期的にメンテナンスをしていただいています。

しこまるは、45周年に生まれた土俵の妖精です。

